

このたびは、ジェイピーエル株式会社の照明器具をお買い上げ頂き誠に有り難うございます。ご使用になる前に必ず本説明書を良くお読み頂き正しくお使いください。

施工業者様へのお願い

器具の取り付け、電気工事は電気設備技術基準に従って、有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止されています。工事終了後、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

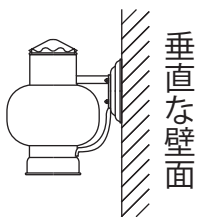
安全に施工して頂くために

警告

- この器具は防雨型壁面直付け照明器具です。床に取り付けたり、下記の使用環境、条件では使用しないでください。感電・火災・落下の原因となります。
 - ・周囲温度35℃以上の所。
 - ・振動・襲撃の激し所や、腐食性ガス・可能性ガスの生じる所。
 - ・粉塵の多い所
- 器具の施工は、取扱説明書に従い確実に行ってください。施工に不備があると、火災、感電、落下の原因となります。
- 器具を改造しないでください。火災・感電の原因となります。
- 凹凸のある面には取り付けしないでください。防水性能が損なわれ、火災・感電、漏電の原因となります。

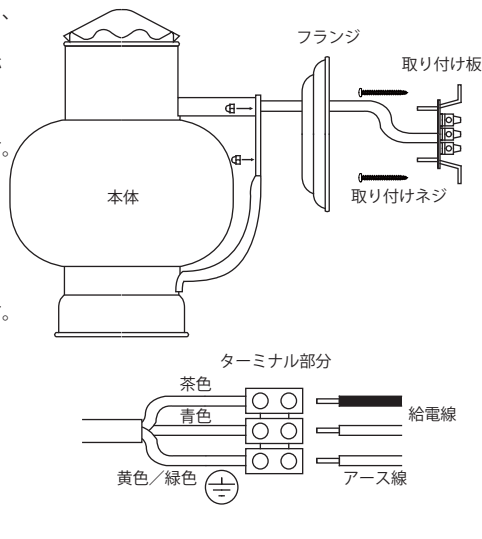
注意

- 器具に表示された電源電圧の±6%以内でご使用ください。感電・火災の原因となることがあります。
- 器具の取り付け方向は制限があります。垂直壁面以外は取り付け出来ません。火災・落下の原因となります。
- アースは、電気設備の技術基準にしたがって確実に行ってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。



注意

1. 取り付け前の確認
 - 電球の交換など保守点検の際にかかる力に十分耐えられるよう、取り付け部の強度のある場所にお付けください。
 - 本照明器具は重量もあり、取り付け場所により1人での作業が困難な場合もあります。安全確保のため2人での作業願います。
2. 本体を分解する
 - 袋ナットをはずし、本体、フランジ、取り付け板、に分けます。
3. 取り付け板のターミナル部分に電源線を接続する。
 - ターミナルのに電源線、アース線を接続します。
4. 取り付け板を壁面に取り付ける
 - 取り付けネジ確実に取り付けてください。
5. 本体を組み付ける
 - フランジ、本体を取り付け板にかぶせ袋ナットで組み立てます。
6. ランプを取り付ける
 - 本体表示にしたがって、指定されたランプを使用してください。指定以外のランプを使用すると火災の原因となることがあります。
7. 取り付け面の防水シールをする
 - フランジの外周部と取り付け面を防水シール剤などで埋めてください。



安全にご使用して頂くために

警告

- 器具や電球 (ランプ) を布や紙など燃えやすいもので覆わないでください。火災・感電の原因となります。
- 電球 (ランプ) 交換の際には、本体表示にしたがって、指定された電球 (ランプ) を使用してください。指定以外の電球 (ランプ) を使用すると、火災や器具故障の原因となります。
- 器具を改造しないでください。火災・感電・器具故障の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがあるなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにスイッチを切ってください。異常がおさまったことを確認して、電器店・工事に修理をご依頼ください。

注意

- 電球 (ランプ) 交換や、お手入れの際は、安全のため電源を切ってから行ってください。やけど・感電の原因となることがあります。

電球 (ランプ) の交換、器具の保守・点検

- 1 電球 (ランプ) の交換
 - 電球の交換は、電源を切り器具の温度が下がってから行ってください。点灯中や消灯直後は、やけどや感電の原因となることがあります。
 - 電球交換の際には、本体表示にしたがって指定された電球を使用してください。指定以外の電球を使用すると、火災の原因となることがあります。
- 2 器具の保守・点検
 - 照明器具の取り替え時期の目安は、通常のご使用状態においては約8年から10年です。安全に使用するため、5年に1回程度の器具の点検および、6ヵ月に1回程度の清掃を行うようお願いいたします。
 - 汚れを落とす場合は、石鹼にひたした、柔らかい布をよく絞って、ふきとり乾いた布で仕上げてください。シンナー・ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・変質の原因となります。